

大津小便り

平成二十九年
NO十五
(木)

がんばつた持久走大会（二十一日・土）



校門を出ていく前に、両側からの保護者の応援を受けました。土曜授業でしたので、多くの保護者が来て下さいました。写真は、二年生の後ろ姿です。

6年生男子の、スタート直後の様子。3組の藤本君が、終始、安定した走りで集団を引っ張りました。自己記録も、1分以上も更新したと聞いています。数分遅れでスタートした女子は、木野さんが、1位でした。中学校に向け全力・協勵の6年生です。

昨年、本校は、台湾の福山国民学校と姉妹校になりました。ホームステイして台湾に帰る前に、感想を書いてもらいましたが、中国語のため、読めませんでした。先日、その翻訳が届きました。・
・「大津小の子どもたちが、膝をついて黙って掃除をする姿に、大変、感動しました」と書いてあるものが複数ありました。・・・日本の学校文化は、海外でも興味深いようです。

国語及び算数の平均点は、県平均を上回り、結果的には、三年生以上の全学年において、昨年並みの成果を出すことが出来ています。昨年度は、算数に比べて、国語の「読み」に課題がみられましたので、国語科学習指導の改善に力を入れてきました。その結果、国語の課題には改善がみされました。しかし、一方で、算数では前学年での問題につまずく子どもが多かったようです。家庭訪問期間中に実施していった学習会が出来ず、前学年での復習をしていなかつたこともあるかもせれません。残り二ヶ月で、子どもたちは進学・進級を迎えます。学習は、前の学年の学習の上に重なっていきますので、是非、復習に力を入れてほしいと思っています。

持久走大会の前日は一時みぞれが舞い、本番午前九時の三年生のスタートから徐々に気温が上昇。ほとんど雲のない青空の下で、子どもたちは元気に、自分の記録に挑戦しました。出発地点は、もちろんのこと、沿道にも、たくさん応援の声が響き、新記録の続出でした。六年生と一緒に走った教頭先生は、「帰り着くと、「走りながら「がんばって。」と、互いに声を掛け合う姿に心を打たれました。」と話されました。その話に、私も胸が熱くなりました。今年の「一つ

昨年十二月に、三年生以上を対象に、国語及び算数の県学力調査が実施されました。熊本地震のために、昨年四月に予定され、また、五月に計画された全国学力調査は

県学力調査の結果・今年の成果と課題

インフルエンザでの欠席者急増中。人混みを出来るだけ避け、うがい・手洗いを励行してください。

「いじめ」のない学校・人権教育の役割

「いじめ」のない学校・人権教育の役割

あり 三年 原口直也
ありを見た
何かをはこんでいた
自分より大きい物をはこんでいた
小さくて強い
スーパーマンのようだった
ぼくは、あきらめちゃうのにな

3-1の教室に掲示してあった詩の一つです。他の作品も、子どもたちの豊かな感性が、素直な言葉で表現されていました。子どもたちは、生活の一コマ一コマで、「読む」「書く」「話す」「聞く」の言語活動が一緒にになって、感性が磨かれていくます。「きれいだね」「なるほど」等、大人の一言が大切です。

おめでとう、夢大賞
〇今年も、夢作文の募集があり、3年生の河原優月さんが、夢大賞に選ばされました。
おめでとうございます。

なお、下記の皆さんのが入選作品を含む、各学校からの推薦作文の展示が、2月10日から15日まで、おおづ図書館であります。子どもたちの夢への思いを読んで下さい。

※本校入選

1年：今村俊太 2年：早田訓
3年：中原里菜 4年：明里
美優、岩田杏莉 5年：早田
胡桃 6年：宮崎琳朝

